

梅毒ってどんな病気？

- 梅毒 ○×クイズ！
- エイズ ○×クイズ！
- 麻しん・風しんにご注意ください！
- アレルギーについて知っていますか？
- 平成30年度 脳ドック事業の受診は平成31年3月31日まで！

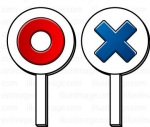
保健センターだより

平成30年度Vol. 13

(平成31年1月発行)

自ら取り組む、みんなで続ける
健康づくり～我孫子市～

梅毒 ○×クイズ



梅毒とは、細菌の一種である「梅毒トレポネーマ」が感染することによって発症する感染症です。

自分や周りの方を守るためにも、このクイズ、全問正解必須です！！
この機会に梅毒のことを知みましょう！



手賀沼のうなぎちゃん
©我孫子市 2012

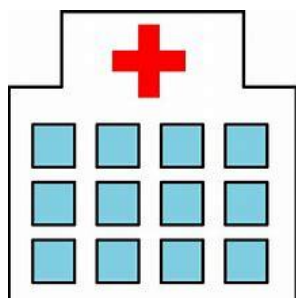
～問題～

問題1：

梅毒の感染者数は、
近年減ってきている。 ○か×か？

問題2：

妊婦が梅毒になっても、
お腹の赤ちゃんには影響がない。 ○か×か？



問題3：

梅毒に一度かかり完治したら、
もうかかることはない。 ○か×か？

回答お疲れ様でした。

クイズの答えと解説は中面（左側）になります。

最近の梅毒感染者報告数の推移についても掲載しておりますので、是非ご覧ください！！



～答え～

出典・参考：「厚生労働省ホームページ 性感染症報告数」
「国立感染症研究所ホームページ」より

問題1：×



平成18年の感染者は637人、平成28年は4,575人と**10年で約7倍**に急増しています。また、平成29年の感染者は5,820人（暫定値）と、**感染者の人数は今も増え続けています！**

感染すると…

発疹の他、陰部や口唇部にしこりができたり、リンパ節が腫れる場合があります。多くの場合は痛みを伴わず自然に消えますが、梅毒が治ったわけではないので注意が必要です！！

治療せずに放置しておくと、骨や筋肉に腫瘍ができたり、心臓や血管、脳など複数の器官に病変が生じ、重症化することもあります。

一般的な治療法は抗菌薬の服用です。感染からの経過が長いと、長期の治療を必要とします。

症状がある場合には、直ぐに受診しましょう！

問題2：×

主な感染経路は性行為や疑似性行為（口腔・肛門性交）ですが、妊婦からお腹の赤ちゃんに感染する場合や、緊急輸血によって感染する場合があります。

妊婦が梅毒に感染すると、**流産や死産、身体の奇形などの原因になる危険があり、注意が必要です！**



感染を予防するには…

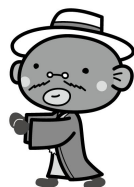
梅毒には、予防薬がありません。感染を予防するには、**不特定多数との性行為や疑似性行為を避けることが基本**になります。性行為の際には、必ずコンドームを使用することが重要です。

ただし、梅毒は粘膜や皮膚の濃厚な性的接触により感染するため、コンドームだけでは確実に予防はできません。気になる場合には、性的な接触は控えましょう。

問題3：×

梅毒は一度完治しても、何度もかかる場合があります。

自覚症状がなくても、感染しているか心配な場合には、お互いを守るためにも、自身とパートナーの両方で**検査を受けましょう！**



梅毒

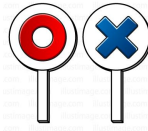
～感染を調べる方法は？～

HIV

主に医療機関を受診して検査をする方法と、保健所で検査をする方法があります。

保健所では匿名で検査ができます（費用無料）。原則、電話または来所での予約が必要となります。詳しくは、松戸保健所疾病対策課（電話：047-361-2139）にお問い合わせください。

エイズ O×クイズ!



問題1

日本では
HIV感染者・エイズ患者は
減少傾向にある!
○か×か?

問題2

千葉県では
HIV感染者・エイズ患者が
全国に比べ少ない!
○か×か?

問題3

自分だけは
感染しない!
○か×か?

参考：千葉県エイズ情報

1. 平成19年以降高止まりの状態、毎年1,400人前後の新たな感染が報告されています。
 2. 千葉県は都道府県別で第5位。30~40代の方が感染者・患者の6割以上を占めます（男性は30代、女性は20代が最多）。
 3. 感染経路は①性的接触による感染②血液による感染③母から子への感染の3つ。感染しても自覚症状がなく本人が気づかないことも多いため「自分だけは関係ない」と思わず、正しい予防と検査（左下記事参照）をしましょう。
- 【答えはすべて×です!】

◎麻しん・風しんにご注意ください!



首都圏を中心に、大人の風しんや麻しん患者が急増しています。

【感染予防について】 感染拡大を予防するには予防接種をすることが重要です。

・定期接種は必ず受けましょう。

MR1期：1歳児（1歳以上2歳未満）

MR2期：年長児相当（平成30年度は、H24.4.2からH25.4.1生まれの方が対象）

・未接種の方や2回接種していない方は、医師に相談して受けましょう。

～先天性風しん症候群の発生を防ぐために～

千葉県風しんの抗体検査：妊娠初期の方が風しんに感染すると、先天性風しん症候群の子どもが生まれてくる可能性が高くなります。**千葉県では、風しん抗体検査を無料で実施**しています。対象者等の詳細は、千葉県のホームページ及び千葉県疾病対策課（電話：043-223-2691）にお問い合わせください。

我孫子市では風しんワクチン予防接種の費用の一部を助成しています。

【対象者】我孫子市に住民票のあるH2.4.1以前に生まれた①又は②に該当する方

①過去に風しん予防接種を受けたことがなく、風しんにかかったことのない方で妊娠をしている女性の配偶者または、妊娠を希望している女性とその配偶者

②風しんの抗体価が低下している妊娠を希望している女性

【助成金額】3,000円（1人1回限り）

詳細は、市のホームページ及び健康づくり支援課（電話：04-7185-1126）にお問い合わせください。

市ホームページはこちらから!

我孫子市 風しん助成 検索



アレルギーについて知っていますか？

私たちの体には、細菌やウイルスから体を守る「免疫」作用があります。食べ物や花粉など、体に害を与えない物質に対して免疫が過敏に働き、自分自身を傷つけてしまうのが「アレルギー」です。

乳幼児から高齢者までの2人に1人が、気管支ぜん息、アトピー性皮膚炎、花粉症、食物アレルギーなど何らかのアレルギー疾患を有していると言われており、アレルギー疾患により医療機関を受診する患者数は増加傾向です。

アレルギーの原因となる物質は人により異なり、複数のアレルギーを持つこともあります。アレルギー疾患に上手に対応し、重症化を防ぐためには、かかりつけ医をはじめとした医療関係者の支援を受けるとともに、症状や治療法を理解し、生活環境を整えるなど、自己管理も大切です。市ホームページにもアレルギーについて役立つ情報を掲載していますので、ご覧ください。



市ホームページはこちらから！

我孫子市 アレルギー疾患情報 検索



参考：厚生労働省ホームページ「リウマチ・アレルギー対策」

平成30年度

脳ドック事業の受診は平成31年3月31日まで！



今年度の対象生年月日は下記の通りです。※年齢は平成31年3月31日時点 年齢の上限はありません。

対象生年月日	対象生年月日
昭和53年4月1日～54年3月31日（40歳）	昭和28年4月1日～29年3月31日（65歳）
昭和48年4月1日～49年3月31日（45歳）	昭和23年4月1日～24年3月31日（70歳）
昭和43年4月1日～44年3月31日（50歳）	昭和18年4月1日～19年3月31日（75歳）
昭和38年4月1日～39年3月31日（55歳）	昭和13年4月1日～14年3月31日（80歳）
昭和33年4月1日～34年3月31日（60歳）	昭和8年4月1日～9年3月31日（85歳）

※脳血管疾患の自覚症状のある方や経過観察中の方は対象外です。お早目に医療機関で診察を受けてください。

【対象検査】MRIおよびMRA検査を同時に実施したもの

【受診方法】各医療機関に電話で予約。医療機関窓口で書類を記入し、本人を確認できる書類（健康保険証、運転免許証など）を提示してください。

【費用】医療機関窓口で、市の負担額（1万円）を差し引いた自己負担額を支払ってください。

実施医療機関	電話番号
ほしの脳神経クリニック	7182-7171
我孫子東邦病院	7182-8166
名戸ヶ谷あびこ病院	7157-2233
平和台病院（予防医療センター）	7189-1119

※検査項目や内容により医療機関ごとに費用が異なります。予約の際にご確認ください。